

秦野市介護予防・日常生活支援総合事業説明会 アンケート結果

(R7.6.4 高齢介護課作成)

1 事業所区分

居宅介護支援事業所	4
地域高齢者支援センター	5
総合事業（予防給付型又は基準緩和型）を実施する事業所	10
その他事業所	3

2 貴事業所で実施しているもの（複数回答可）

予防給付型訪問サービス	2
基準緩和型訪問サービス	5
予防給付型通所サービス	1
基準緩和型通所サービス	7
総合事業利用のためのケアプラン作成	5
この中にはない	7

3 今回の説明会は、今後役に立つと思いますか

とても役に立つ	9
まあまあ役に立つ	12
どちらともいえない	1
あまり役に立たない	0
全く役に立たない	0

4 介護保険における自立支援について理解できましたか

よく理解できた	11
まあまあ理解できた	10
どちらともいえない	1
あまり理解できなかった	0
全く理解できなかった	0

- ・ 説明会開催日
R7. 5. 23
- ・ アンケート実施期間
R7. 5. 23～R7. 5. 31
- ・ 参加申込事業所数
60事業所
- ・ アンケート回答数
22事業所

秦野市の自立支援の取組についての質問

No.	質問・意見	回答
1	高齢者支援センター側にとってはとても分かりやすい説明だと感じました。事業所等の関係機関がどのように受け取られているのか？気になる所です。 本人の希望や事業所側の判断で、なかなか卒業に踏み込んでいけないケースが多く難しいと感じます。関係機関等が卒業を目指して足並みを揃えていくことが、今後ますます必要になると思います。 次回以降も関係機関が同じ方向を向いていけるように働きかけてくれることを望みます。	今後も引き続き、行政及び関係機関等が連携し、自立支援（サービスの卒業）に向けたサービスを目指していけるような説明をしていきます。
2	担い手養成の取り組みについてです。 生活援助従事者研修で従事できる業務を可能な限り明示いただくことで、事業者の理解が進み、実際に就労に至る可能性が向上すると思います。 そうした各種福祉サービスに関する情報提供のご予定はありますでしょうか？	生活援助従事者研修では、講義の中で従事できる業務を紹介しています。 また、就労を希望する受講者と基準緩和型訪問サービス提供事業者とのマッチングなども行っています。 各種福祉サービスの今後の情報提供につきましては、市ホームページ、広報はだの、LINE等のさまざまな媒体を活用して発信していきます。
3	福祉有償運送もボランティア活動であり、就労の括りで紹介することで、ドライバー側と団体や事業者側の意識のズレが生じマッチングを阻む場面が多くあります。また、利用者に正しく紹介できるよう、介護事業者への情報提供も希望いたします。	住民主体で行うボランティア活動は、ドライバー自身が収入として得るものがないため、就労と分けて説明しています。次回の説明会では、分かりやすくお伝えできるよう改善します。